

令和8年度、奈良先端科学技術大学院大学に入学されました皆様、誠におめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。

皆様がこれから学びの場とされる、ここ奈良先端科学技術大学院大学は、世界的にも高い評価を受けている教育・研究機関であり、創造的かつ国際的な学術研究の拠点として、我が国の科学技術の発展を牽引しておられます。また、関西文化学術研究都市においては、最先端の教育研究と新産業創出の中枢を担う存在として、重要な役割を果たしておられます。

本県と貴学は、令和4年6月に、学術・文化・地域社会の発展及び人材育成への寄与を目的とした包括連携協定を締結して以来、当該協定に基づき、様々な分野において連携した取組を進めてまいりました。今年度は、情報科学領域で学ばれる学生の皆様の力を借りて、デジタル化を目指す県内中小事業者を支援する取組を実施する予定です。

引き続き、貴学が有する高度な研究力と、本県が抱える多様な地域課題に関する情報やフィールドを相互に活用し、連携を一層深化させながら、本県の持続的な発展に向けて共に取り組んでまいりたいと考えております。

また、令和6年12月には、貴学と奈良県立医科大学により一般社団法人奈良先端医工科学連携機構が設立され、令和7年3月には、同法人が文部科学大臣から大学等連携推進法人の認定を受けられました。これにより、両大学が有する豊かな知見と優れた人材が結集され、医療と工学の融合による新たな価値創造が、今後さらに加速するものと大いに期待されるところです。

そして、昨年、大阪府の夢洲において開催された大阪・関西万博に際しては、関西文

化学術研究都市において「けいはんな万博2025」が開催され、本県と貴学もこれに参画いたしました。大学、企業、団体、行政に加え、地域住民も含めた多様な主体が関与することで、新たな人的ネットワークと信頼関係が構築され、産学官民の連携強化につながったものと認識しております。

今後、IoTやAIをはじめとする先端技術が社会のあらゆる分野に浸透し、新たな価値が創出されていく中において、貴学で学ばれる皆様が果たされる役割は、ますます重要となってまいります。各分野における高度な専門性に加え、広い視野と柔軟な発想、統合的な思考力を備え、将来の科学技術の発展を支える人材として、大いに活躍されることを心より期待しております。

皆様には、この恵まれた研究環境のもと、持てる力を存分に発揮され、互いに切磋琢磨しながら、研究活動に一層精励されることを願っております。

結びに、本日の佳き門出を改めてお祝い申し上げますとともに、奈良先端科学技術大学院大学の今後ますますのご発展と、ご列席の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、祝辞といたします。

令和8年4月6日

奈良県知事 山下 真